



編集方針

本CSR情報は、サステナブルな社会の実現をめざす日本化薬グループの経済、社会、環境に関する取り組みと実績をすべてのステークホルダーの皆さまにお伝えし、当社の活動に対する理解を深めていただくことを目的に報告しています。

日本化薬グループの経営基本方針は、『すべてのステークホルダーの信頼に応えるため中期CSRアクションプランを策定し、“生命と健康を守り、豊かな暮らしを支える最良の製品・技術・サービスを提供し続ける”企業として持続可能な社会・環境に貢献すること。』です。

掲載情報は、2018年度に策定したCSR重要課題（マテリアリティ）に沿って構成しています。各種ガイドライン（GRIスタンダード、ISO26000等）を参考に社会にとっての重要性和日本化薬グループにとっての重要性的の両方を考慮し、決定して報告しています。

※ 報告書の記述について本報告書には過去と現在の事実だけでなく、発行時点における計画や将来の見通しを含んでいます。これらは、記述の時点で入手できた情報に基づく仮定や判断を含むものであり、将来の活動内容や結果が掲載内容と異なる可能性があります。

報告対象期間

2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）

一部の環境データの海外グループ会社は、2018年1月1日～2018年12月31日です。

また一部の情報に2017年度や2019年4月1日現在の内容も含んでいます

報告対象組織

日本化薬株式会社、国内外のグループ会社

環境・従業員の一部は単体のみの情報です

公開日

2019年6月25日

報告サイクル

1年（前回2018年6月、次回2020年6月予定）

参照したガイドライン

GRIスタンダード

ISO26000

環境省「環境会計ガイドライン2005年版」

外部認証

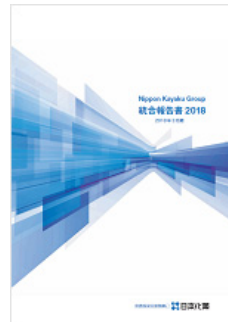
CSR情報、CSRレポートおよび統合報告書について第三者による認証は受けておりません。

関連情報

ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールとして、「CSRレポート2019冊子」「統合報告書」もあわせてご覧ください。



[> CSRレポート2019冊子](#)



[> 統合報告書](#)